

## 1. 第 38 期（令和 6 年度）事業計画

### (1) 本社事業部（富山市民プラザビル）

市民プラザビルの運営にあたっては、賑わいの創出を図り、中心地区活性化に寄与することを大きな目標に掲げ、時代の変化（近隣商業環境、経済状況、消費動向、情報通信技術の進展、ライフスタイルの変化等）に対応した施設運営を図ってまいりました。

今期はコロナ禍の影響がほぼなくなり、当ビルにおいても賑わい創出のための集客イベントを実施し、館内店舗の売上や客数、貸館施設の稼働がコロナ禍以前の水準に戻ってきております。

第 38 期（令和 6 年度）は、全社的な財政状況を注視しつつ、従来どおり施設の適正な維持管理に努め、安心かつ快適に利用できる施設を目指します。また、まちなか学生シェアハウスをメインとした fil 事業が本格稼働して 2 年目を迎えることから、まちなかの新しい拠点としてさらなる賑わい創出に努めてまいります。

### (2) 駐車場事業部（グランドパーキング）

グランドパーキングの運営にあたっては、中心商店街の活性化に寄与できるよう「明るい・きれい・とめやすい」施設の運営管理を心がけております。

ここ 2 年間増加傾向にありました利用台数及び売上について、今期は当初から微減で推移しており、その結果、売上については前年比 5% 程度の減少となっております。また、能登半島地震の影響により 1 月 4 日まで営業を停止しましたが、早急に仮復旧し、営業を再開することができました。

第 38 期（令和 6 年度）は、地震により破損した外壁や消火設備の復旧のため、修繕費が大きく増加することが想定されていることから、経費節減を図りながら施設の維持にも努めるとともに、定期駐車利用客を一定数確保することで売上を維持してまいります。

### (3) まちづくり事業部（旧・株式会社まちづくりとやま）

まちづくり事業部では、株式会社まちづくりとやまとの合併から5年が経過し、同社がこれまで取り組んできた中心市街地の活性化に関する諸事業（グランドプラザの運営、地場もん屋の運営、コミュニティバスの運行、富山市中心商店街2時間駐車サービス事業など）を承継し、さらなる発展に努めております。

今期も、地場もん屋の売上が順調に伸びており、過去最高となる見込みです。また、まいどはやバスの乗車料収入も増加しました。これは親子向け、シニア向けの販促イベントなどを開催したことで、まいどはやバスの周知及び乗車につながったことによるものです。

一方で、グランドプラザの使用料収入は減少する見込みです。昨年はコロナ禍の収束による反動で、イベント開催が例年以上に多くあったことから過去最高の利用料収入となりましたが、今期は能登半島地震直後から貸出を停止したこともあり、コロナ禍前の水準を少し下回る見通しとなっております。

第38期（令和6年度）は、引き続き地場もん屋において安定的な売上を維持するなど自主財源の確保に努めます。また、グランドプラザの利用料収入やコミュニティバス事業の収支改善に努めるとともに、当事業部が不採算事業の対応に追われぬよう、また、補助金に依存する体質から脱却できるよう取り組んでまいります。

こうした現状を踏まえながら、次の事業に取り組んでまいります。

- (1) 富山市民プラザビルの賃貸と管理運営
- (2) まちなか学生シェアハウス fl の管理運営
- (3) グランドパーキングの管理運営
- (4) 地場もん屋の安定的な売上の確保
- (5) 賑わいと話題性溢れるイベントの実施

## 2. 第 38 期（令和 6 年度）収支計画

（単位：千円）

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
家賃収入	467,900	〔仕入高〕	26,200
共益費収入	142,700	人件費	257,100
駐車場収入	215,900	一般管理費	458,500
事業収入	172,200	イベント事業費	46,200
受託料収入	62,300	租税公課	78,800
補助金収入	104,100	解体撤去費	2,200
雑収入	8,200	小計	842,800
受取利息等	30	減価償却費	274,200
合計	1,173,330	合計	1,143,200
差引額			30,130